

健康増進課

1. 結核予防に関すること

結核は、過去に国民病と言われたが、結核対策や医学の進歩、生活環境の改善により、患者数は減少傾向にある。

(1) 結核健康診断

一般住民健診、県立学校生徒職員検診等の取りまとめを行っている。

- ・一般住民検診においては市町間の受診率格差の是正を考慮した対策を図る必要がある。
- ・平成 17 年 4 月に結核予防法の一部改正により対象者が 65 歳以上となった。

(2) 結核患者の登録状況

- ・登録状況において高齢者の罹患率が高いことから高齢者の結核対策が課題である。

(3) 患者管理（精密検査）

- ・管理検診（結核治療終了者に対する検診）
- ・患者家族等検診（結核患者に接触した人に対する検診）

(4) 公費負担状況

- ・結核患者が通院または入院して治療を受ける場合に、治療費を公費で負担する制度である。

2. 感染症対策に関すること

伝染病予防法は、明治 30（1897）年の制定以来 100 年あまりを経過し、この間感染症を取り巻く状況は、医学・医療の進歩、衛生水準の向上による患者大量発生への減少、エボラ出血熱（1976 年発見）、2003 年の重症急性呼吸器症候群（SARS）等新興感染症の危機および人権意識の向上など、大きく変化した。

こうしたことを踏まえ、「伝染病予防法」、「性病予防法」、「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律（いわゆるエイズ予防法）」を廃止し、これらを統合した「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下、「感染症予防法」という）が平成 11 年 4 月 1 日に施行され、15 年にはこの感染症法が一部改正された。

その後、病原体等の管理体制の早期確立の必要性、感染症をめぐる環境の変化（SARS の終息宣言等）結核対策における見直しの必要性などを受け、平成 18 年に感染症法がさらに改正され、平成 19 年 4 月より施行となった。（平成 19 年 4 月より、結核は 2 類感染症、腸チフス、細菌性赤痢は 3 類感染症となった。）

(1) 感染症発生時対応

感染症発生時には、その拡大を防止するため、医療機関との十分な連携のもと、迅速かつ適切に対応し、原因の追求と二次感染防止に努めている。また、今後の発生予防に向けて関係機関への研修会等を実施している。

(2) 患者発生届出状況

平成 18 年の感染症法改正で感染症類型が一部見直された。感染症を診断した医師は 1 類から 4 類までは全数を報告、5 類は全数または定点報告をするという区分になっている。

(3) 感染症発生動向調査事業

感染症サーベイランス事業として情報収集と還元システムが構築されている。

管内の定点医療機関数はインフルエンザ 4 か所、小児科 3 か所、婦人科 1 か所、基幹病院 1 か所、疑似症 7 か所となっている。

(4) 感染症予防に関する普及啓発(ライフステージ別感染症教室)

各年代、各施設等に応じた感染症予防研修会・教室等を開催し、感染症に関する正しい知識の普及啓発を図っている。

(5) エイズ相談・検査

毎月第 2、第 4 月曜日には相談窓口を設け、匿名による抗体検査を実施している。

平成 19 年度からは第 4 月曜日に迅速検査を導入している。その他、随時、面接や電話等による相談指導を実施している。

(6) 定期予防接種実施状況(市町村実施分)

感染症予防と蔓延防止のために、市町村が主体となって予防接種を行っている。

予防接種は、平成 6 年の予防接種法改正で義務接種から勧奨接種となり、接種方法は集団接種から個別接種へと変わった。

3 . 精神保健福祉に関すること

昭和 25 年に精神衛生法が制定され、昭和 63 年に精神保健法が成立し、平成 7 年には、精神障害者の社会復帰等のための福祉施策の充実やより良い精神医療の確保に向けて、精神保健福祉法が制定された。さらに平成 11 年の精神保健福祉法の一部改正で、市町を中心とした在宅福祉施策が法定化され、14 年度からは通院医療費公費負担と精神障害者保健福祉手帳の申請窓口が市町に移譲されている。

平成 18 年 4 月から、精神障害者に対する通院医療は、障害者自立支援法における自立支援費として位置付けされた。

精神障害者の診察及び保護の申請

精神保健福祉相談

家庭訪問

障害者社会参加総合推進事業

当センターにおいて行っている。

(1) 精神障害者措置状況

警察官通報等により、自傷他害のおそれのある精神障害者について、精神保健指定医の診察が必要かどうかの事前調査をし、必要と判断した場合に精神保健指定医の診療を実施する。

(2) 精神保健福祉相談状況

相談・家庭訪問の実施

(3) 障害者社会参加総合推進事業

精神障害者の社会復帰、自立や社会参加等を促進するために当センターを中心に市町村、医療機関や社会復帰施設等と連携し地域の実情に応じた事業を地域ぐるみで取り組んでいる。

(4) 入院および通院の精神障害者数

毎年、県内の精神科・心療内科を標榜する医療機関を対象に入院および通院患者数を調査している。

(5) 精神通院医療受給者証交付

(6) 精神障害者保健福祉手帳交付

(7) 精神障害者社会適応訓練事業

精神障害者が一定期間事業所に通い、集中力、対人能力、仕事に対する持久力環境適応能力等の社会適応訓練を行い、社会復帰を図ることを目的に実施している。

4 . 特定疾患に関すること

(1) 特定疾患治療研究事業

難病のうち、診断基準が一応確立し、かつ難治度、重症度が高く、患者数が比較的少ない疾患を対象に医療費の一部を公費で負担する治療研究事業を行っている。

(2) 特定疾患相談事業

特定疾患患者およびその家族に対し、医療や日常生活に係る相談・指導・助言等を行い、難病等に対する不安を解消し、精神的負担の軽減を図ることを目的に、平成 5 年度から特定疾患相談を実施している。

(3) 難病地域ケアシステム検討会議

難病患者の入院から在宅療養までの一貫した支援を促進するため、地域におけるケアシステムの構築を図ることを目的に、当センター管内関係機関との検討会議および研修等を開催している。

5 . 栄養指導に関すること

平成 9 年 4 月の地域保健法の施行により、地域住民に対する栄養指導は身近な各市町で行うことになり、市町に栄養士が配置された。

(1) 栄養改善事業

健康増進指導事業

市町等における健康づくり事業を総合的に指導・支援するため、食生活栄養管理支援事業、健康運動普及事業に分け、市町村、医療機関、福祉施設、事業所、学校等の関係職員を対象に研修を実施している。また、今後の地域保健活動に積極的な参加・協力が見込まれる地域住民に対して、学習や実技、体験等を通して運動の必要性や方法について講習会を開催している。

メタボリック対策推進事業

メタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣病の発症および重症化予防を目的に、若い世代に対して適切な食生活の実践を普及するための出前食育健康講座を、私立幼稚園や保育所、子育て支援センター等で開催した。また、ショッピングセンターでは、食生活改善コーナーを設置して普及啓発を行うとともに、飲食店におけるヘルシーメニューの支援も行った。さらに、こうした場所で、福井県版食事バランスガイドを普及啓発した。

一方、生活習慣病予防のもう一つの柱として適度な運動習慣の定着を図るため、ラジオ体操のさらなる普及とみんなで「たのしく」、「かんたん」、「らくに」できる運動を「ふくいのたから運動」として取りまとめたリーフレットを作成し、普及啓発した。

特定給食施設指導

特定多数人に対して、通例として継続的に1回100食以上、または1日250食以上の食事を供給する施設を特定給食施設といい、これらの施設に対してよりよい栄養管理サービスが運営されるよう指導している。

「健康づくり応援の店」登録

県民の健康づくりを支援するため、外食を始めとする関係業者を対象に、県が定めた要件を満たす飲食店等を「健康づくり応援の店」として認定し、登録している。また、食品等の栄養成分表示に関する相談を行っている。

(2) 栄養士免許・管理栄養士免許申請

(3) 食生活改善推進員活動状況

昭和40年度から5年間、県では地区住民の栄養改善思想の啓発を図り、食生活の向上に寄与するため推進員を養成した。平成2年度からは、市町単位で養成・育成が始まり、地域の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、各地区で推進活動が行われている。

6. 成人・老人保健に関すること

(1) 喫煙対策

「世界禁煙デー」および「禁煙週間」にちなみ禁煙キャンペーンを実施している。

大学・専門学校等への出前講習会を開催した。

未成年者喫煙防止対策事業

二州管内における未成年者の新たな喫煙者を減らすために、未成年者の喫煙防止教育を強化する。そのための取組みを今年度実施した。

(2) 元気長生きがん予防推進事業

県民の健康と長寿のためのがん克服への取組みとして、市町村のがん検診受診率の向上および効果的がん検診の実施を図ることを目的に、平成15年度から元気長生きがん予防推進事業を実施している。

がん検診受診者拡大事業

- ・ 未受診者に対して再受診勧奨を実施するための費用を補助する（市町は1/2補助、JAおよび商工会は10/10補助）

働き盛り女性・男性検診大作戦

- ・ ショッピングセンター等における乳がん・大腸がん出前検診を開催した。
- ・ 市町長や事業主などに受診率向上について提言を行ったり、住民に受診を勧奨する「がん検診推進医」を地区ごとに設置した。
- ・ がん検診受診率の向上を目的に職域保健の関係者をまきこんだ検討会を開催した。

7. 母子保健に関すること

(1) 人工妊娠中絶届出

管内においては、5医療機関から母体保護法に基づく人工妊娠中絶届出が行われている。

(2) 先天性代謝異常症等検査事業

生後5~7日の新生児を対象に6疾患について、先天性代謝異常症等の検査を実施している。(平成15年6月18日から検査は岐阜県公衆衛生検査センターに委託)

当センターでは、精密検査を要する乳児について、受診を勧奨したり、保護者からの相談に応じるなどの事後指導を行っている。

(3) 医療給付

養育医療

医療を必要とする未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行っている。

自立支援医療(育成医療)

身体に障害のある児童に対して、放置すると将来において障害を残すと認められ、手術により確実な治療効果が期待できる病気に対し、医療の給付を行っている。

(対象年齢:18歳未満)

小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性特定疾患にかかり長期にわたって療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。

(対象年齢:18歳未満 継続の場合20歳到達まで)

(4) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、医療保険が適用されず治療費が高額になる体外受精、または顕微受精の治療を受けた方にその治療費の一部を助成し不妊治療を受ける機会を増やすことを目的として、平成16年4月1日から特定不妊治療費助成事業を実施している。

(助成回数は平成18年度年2回、平成19年度年3回可能となる)

(5) 育児不安解消サポート事業

育児の不安やストレスが強い保護者に対し、互いに安心して語り合える場を提供することにより、ストレスの軽減・児童虐待の未然防止を図る目的で平成17年7月から実施している。

(6) 訪問指導・相談

未熟児、障害児等に訪問指導、相談を実施している。

(7) 関係機関との会議等

療育支援会議

発達に問題のある児の地域療育支援体制の構築を図ることを目的として、平成 12 年度より管内の関係機関が集まり療育支援会議を実施している。

8 各種データ(データは管内(敦賀市、美浜町、若狭町の一部(旧三方町)の合算数または若狭町の全体数))

1. 結核予防

(1) 結核健康診断

一般住民健診実施(受診率)

管内県立学校生徒等健診実施状況

(2) 結核患者の新規登録状況

年齢別

(3) 結核患者の年末現在登録者数

年齢別

(4) 患者管理

管理検診

患者家族等検診

訪問指導・相談状況(結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導)

(5) 公費負担状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 3 7 条の 2 (一般患者) 診査状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律法第 3 7 条(命令入所患者) 診査状況

2. 感染症対策

(1) 患者発生届出状況

(2) 感染症発生動向調査事業

(3) ライフステージ別感染症教室

(4) エイズ予防対策

(5) 定期予防接種実施状況(市町村実施分)

3 種混合(%)

急性灰白髄炎(%)

風しん(%)

麻しん(%)

日本脳炎(%)

インフルエンザ(%)

3. 精神保健

(1) 精神障害者措置状況(精神保健福祉法)

(2) 精神保健福祉相談状況

- (3) 障害者社会参加総合推進事業
- (4) 入院および通院の精神障害者数
 - 入院患者数
 - 通院患者数
 - 管内精神障害者の入院・通院患者数
- (5) 精神通院医療受給者証交付数
- (6) 精神障害者保健福祉手帳交付状況
- (7) 精神障害者社会適応訓練事業

4 . 特定疾患

- (1) 特定疾患医療受給者証所持者数
- (2) 特定疾患相談事業
 - 特定疾患相談会開催状況
 - 患者会支援状況
 - 在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況
 - 難病地域ケアシステム検討会議

5 . 栄養指導

- (1) 栄養士配置
- (2) 栄養改善事業
 - 健康増進指導事業
- (3) メタボリック対策推進事業
 - 生活習慣病対策会議
 - ショッピングセンター等での食生活改善コーナーの設置
 - 中食・外食業者に対するヘルシーメニュー支援
 - 幼稚園における幼児期からの食習慣定着支援
 - 子育て支援センターでの出前食育健康講座
 - 産婦人科医医院・病院における栄養講座
- (4) 特定給食施設指導
 - 給食施設栄養士配置状況
 - 特定給食施設届出状況
 - 特定給食施設指導状況
- (5) 「健康づくり応援の店」登録数
- (6) 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談
- (7) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況
- (8) 食生活改善推進員活動
- (9) 食生活改善推進員項目別活動状況

6 . 成人・老人保健

- (1) 喫煙対策
- (2) 元気長生きがん予防推進事業

7. 母子保健

- (1) 母子衛生統計(管内)
 - 母子衛生統計(福井県)
 - 母子衛生統計(全国)
- (2) 人工妊娠中絶届出状況
- (3) 先天性代謝異常症等検査事業
- (4) 医療給付
 - 養育医療
 - 自立支援医療(育成医療)
 - 小児慢性特定疾患治療研究事業
- (5) 特定不妊治療費助成事業
- (6) 育児不安解消サポート事業(ママ・パパぼけっと)
- (7) 訪問指導・相談
- (8) 関係機関との会議等(療育支援会議)

1. 結核予防

(1) 結核健康診断

管内一般住民検診実施（受診率）

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
間接撮影	対象者数	21,915	12,414	10,943	12,331	20,068
	受診者数	3,890	1582	941	1,335	1,710
	受診率	14.0	12.7	9.05	8.60	8.5
精密検査	受診者数	11	5	0	0	0
	要医療者数	0	0	0	0	0

管内県立学校生徒等検診実施状況

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
受診者数	県立学校生徒	674	709	664	665	689
	県立学校職員	258	265	234	253	178
	県職員	192				
	業態者	146				
	計	1,270	974	898	918	867
精密検査者数	県立学校生徒	4				
	県立学校職員	5				
	県職員	3				
	業態者	2				
	計	14				

平成 17 年 4 月 結核予防法の改正により対象者が 65 歳以上となり、また、業態者検診が一般住民検診に一本化された。

(2) 結核患者の新規登録状況（敦賀市 + 美浜町 + 若狭町（旧三方町地区分のみ））

		平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年		
活動性肺結核	総数	22	25	15	19	14		
	罹患率	管内	248	28.4	19.0	21.6	16.1	
		福井県	19.4	16.9	17.2	16.7	14.5	
	活動性肺結核	喀痰塗沫陽性	初回治療	6	6	9	5	4
			再治療	2	1			
		その他の結核菌陽性		3	4	3	4	3
		菌陰性・その他		8	3		2	
	肺外結核活動性		3	11	2	8	7	
非定型抗酸菌結核（別掲）						2		
初感染結核（別掲）			2		1	2		

年齢別

		平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
年 階 級 別	0 歳 ~ 19 歳		2		1	
	20 歳 ~ 29 歳	1	4	1		1
	30 歳 ~ 39 歳	1	2			
	40 歳 ~ 49 歳	2	1	2	2	
	50 歳 ~ 59 歳	3	2	2	1	2
	60 歳 ~ 69 歳	1		5	1	1
	70 歳 ~	14	16	5	14	10

(3) 結核患者の年末現在登録者数

		平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年		
活 動 性 肺 結 核	総 数	43	41	37	34	37		
	罹患率	管 内	46.6	46.6	19.0	35.2	42.5	
		福 井 県	36.0	36.0	17.2	31.6	31.0	
	活動性 肺結核	喀痰 塗沫 陽性	初 回 治 療	5	4	5	3	3
			再 治 療	2	0			
		その他の結核菌陽性		5	2	2	4	1
		菌陰性・その他		5	2	1	1	
肺 外 結 核 活 動 性		2	9	3	6	7		
不 活 動 性 結 核		19	24	26	17	18		
活 動 性 不 明		5			3	8		

年齢別

		平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
年 階 級 別	0 歳 ~ 19 歳	1			1	
	20 歳 ~ 29 歳		4	3	2	3
	30 歳 ~ 39 歳	3	5	6	3	3
	40 歳 ~ 49 歳	2	3	3	4	2
	50 歳 ~ 59 歳	4	3	3	1	6
	60 歳 ~ 69 歳	5	2	6	6	5
	70 歳 ~	28	24	16	14	18

(4) 患者管理

管理検診

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
受 診 者 数		6	2	16	3	3
結 果	要 医 療					
	回 復 者	5	2	11	2	3
	除 外	1		5	1	

患者家族等検診

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
受診者数		49	18	23	45	69
結果	要医療					
	発病のおそれ					2
	異常なし	49	18	23	45	67

訪問指導・相談状況（結核患者・家族に対する健康相談および訪問指導）

			平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
登録患者数	患者数		43	41	37	31	37
	訪問指導	実人員	39	37	31	20	24
	相談件数	延人員	52	64	76	70	40
	実施率		90.7	90.2	83.8	64.5	64.9
うち新	患者数		22	25	15	19	14
規登録患者	訪問指導	実人員	22	25	15	19	14
	相談件数	延人員	28	29	44	57	20
実施率			100	100	100	100	100

(5) 公費負担状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37-2条（一般患者）診査状況

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
申請	44	46	24	23	28
合格	44	46	24	23	28
承認	44	46	24	23	28
不承認					

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条（命令入所患者）診査状況

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
申請	21	13	7	7	10
承認	21	13	7	7	10
不承認					

2. 感染症対策

(1) 患者発生届出状況

患者発生届出疾患		平成 18 年		平成 19 年		平成 20 年	
		管内	福井県	管内	福井県	管内	福井県
2 類	細菌性赤痢						
	結核	15	141	19	124	18	137
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	8	38	9	48	18	73
	腸チフス		1				
	細菌性赤痢				1		
4 類	デング熱		1		1		
	オウム病				1		
	A 型肝炎				1		
	レジオネラ症		3	1	5		5
5 類	アメーバ赤痢		1	1	3		2
	後天性免疫不全症候群		3		4		3
	梅毒		3			1	10
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						
	ジアルジア症		1				1
	ウイルス性肝炎				1		
	クロイツフェルト・ヤコブ病					1	3
	破傷風						
	麻しん		1		8	1	17
風しん	3	5					

平成 15 年の感染症法改正により、1 類から 4 類まではすべてを報告、5 類は全数把握と定点把握という類型に区分された。

麻しん、風しんは、平成 20 年 1 月 1 日より、定点報告から全数報告になっている。

(2) 感染症発生動向調査事業

情報提供疾患		平成 18 年		平成 19 年		平成 20 年		
		管 内	福井県	管 内	福井県	管 内	福井県	
週	インフルエンザ	1,042	8,624	1,338	9,757	646	6,393	
	RSウイルス					41	428	
	咽頭結膜熱	206	1,204	55	440	127	629	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	432	2,648	525	2,246	605	2,467	
	感染性胃腸炎	1,652	15,206	1,376	11,946	1,723	11,993	
	水痘	294	2,209	454	2,420	307	2,270	
	手足口病	472	2,988	56	465	33	700	
	伝染性紅斑	149	233	157	1,000	3	117	
	突発性発しん	92	768	86	675	121	777	
	百日咳	5	11	6	9	35	115	
	ヘルパンギーナ	41	376	496	1,646	227	740	
	流行性耳下腺炎	55	411	196	304	415	1,021	
	報	急性出血性結膜炎		4				1
		流行性角結膜炎		161		36		30
細菌性髄膜炎（真菌性を含む。）			20		21		22	
無菌性髄膜炎			75		9		7	
マイコプラズマ肺炎			60		96		87	
クラミジア肺炎（オウム病は除く。）			2		2		5	
月	性器クラミジア感染症	15	121		99	8	111	
	性器ヘルペスウイルス感染症		34		37		35	
	尖形コンジローマ		9		14	1	16	
	淋菌感染症		38		39		28	
	報	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	36	319	45	289	73	325
		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	34	137	25	147	31	109
		薬剤耐性緑膿菌感染症	4	6	2	4	1	3

(3) ライフステージ別感染症教室

	実施日	内 容
19 年	H19. 6.29	テーマ：感染症等予防のための手洗い教室
	7.24 7.27	場 所：管内保育園
	8. 3 8.22	対象者：保育園児、保育士 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
度	H19. 6. 5	テーマ：勉強会、情報交換「保育園における感染症予防について」 場 所：敦賀市役所 対象者：敦賀市立保育園の園長 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員

H19. 6.27	<p>テーマ：研修会「高齢者介護における感染症対策のポイント」</p> <p>場 所：あいあいプラザ</p> <p>対象者：敦賀市介護サービス事業者連絡協議会会員</p> <p>講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>
H19. 9. 4	<p>テーマ：研修会「結核の基礎知識」・肺結核について・改正感染症法と結核対策</p> <p>場 所：国立病院機構福井病院</p> <p>対象者：国立病院機構福井病院職員</p> <p>講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>
H19.10.10	<p>テーマ：研修会「高齢者施設における感染症対策」～ノロウイルスを中心に～</p> <p>場 所：嶺南振興局二州健康福祉センター</p> <p>対象者：福井県老人保健施設連絡協議会会員</p> <p>講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>
H19.11.13	<p>テーマ：「社会福祉施設における感染症・食中毒セミナー」「正しい手洗いの方法について」</p> <p>場 所：あいあいプラザ</p> <p>対象者：社会福祉施設職員</p> <p>講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>
H19.11.20	<p>テーマ：研修会「冬季に流行しやすい子供の感染症」</p> <p>場 所：NPO法人きらきらくらぶ</p> <p>対象者：乳幼児を持つ母親</p> <p>講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>
H19.11.28	<p>テーマ：研修会「高齢者施設におけるノロウイルス対策」</p> <p>場 所：あいあいプラザ</p> <p>対象者：敦賀市介護サービス事業者連絡協議会会員</p> <p>講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>
H19.12.12	<p>テーマ：研修会「高齢者がかかりやすい感染症」～その予防と対応について～</p> <p>場 所：つるが生協診療所居宅介護支援事業所</p> <p>対象者：二州地区ケアマネージャー連絡会会員</p> <p>講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>
H20. 1.17	<p>テーマ：研修会「麻しんの流行にどう備えるか」「予防接種について」</p> <p>場 所：若狭健康福祉センター</p> <p>対象者：嶺南地域の学校保健、保育園、幼稚園、市町保健関係職員</p> <p>講 師：いちせクリニック 医師 一瀬 亨氏 若狭健康福祉センター 医幹 大西良之氏</p>
H20. 2.20	<p>テーマ：性感染症・エイズ予防研修会</p> <p>「思春期の性 医療の現場から見えること」～地元の産婦人科医からの警鐘～</p> <p>場 所：井上クリニック</p> <p>対象者：中学・高校の養護教諭保健関係者</p> <p>講 師：井上クリニック 院長 井上 修司 氏</p>
H20. 7. 4 7.11 7.16 7.18 7.22 7.24 8.20	<p>テーマ：感染症等予防のための手洗い教室</p> <p>場 所：管内保育園</p> <p>対象者：保育園児、保育士</p> <p>講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員</p>

20 年 度	H20. 4.21	「二州地域麻しん対策連絡会議」 場 所：二州健康福祉センター 対象者：管内医師会、教育委員会、小・中・高の養護教諭等、短大・専門学校の健康管理 担当者、市町予防接種担当者および保育担当者 内 容：麻しん対策の概要、麻しん発生状況について、予防接種率向上に向けた取り組み、 麻しん発生時の対応、意見交換
	H20. 7. 10	テーマ：研修会「結核の基礎知識」 場 所：養護老人ホーム 溪山荘 対象者：施設職員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20. 7.23	テーマ：研修会「訪問介護における感染症・食中毒予防対策のポイント」 場 所：あいあいプラザ 対象者：敦賀市社会福祉協議会 ヘルパー 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20.10.15	テーマ：「高齢者施設における感染症対策」 場 所：プラザ萬象 対象者：老人保健施設職員 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20.10.21	テーマ：研修会「これから流行る感染症」～子どもを感染症から守るために～ 場 所：きらりんひろば（NPO法人きらきらくらぶ） 対象者：乳幼児を持つ母親、法人の保育士 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20.11.13	健康危機管理セミナー テーマ：研修会「新型インフルエンザについて」「施設における感染症対策のポイント」 場 所：原子力機構 アクアトム 対象者：社会福祉施設・児童福祉施設の施設長、幼稚園、保育所、教育委員会、行政機関 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20.12. 4	テーマ：研修会「新型インフルエンザについて」～発生に備えるために～ 場 所：美浜中学校 対象者：美浜中学校学校保健部会担当教員、校医、学校薬剤師 講 師：嶺南振興局二州健康福祉センター職員
	H20.12.10	性感染症・エイズ予防研修会 テーマ：研修会「性感染症予防における生徒指導のポイント」 場 所：二州健康福祉センター 対象者：嶺南地域の中学・高校の養護教諭・保健関係者、教育委員会 講 師：二州健康福祉センター 所長 小林徹治氏

(6) エイズ予防対策

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
相 談 件 数	57	91	97	113	136	150
検 査 件 数	17	26	25	31	41	59

(7) 定期予防接種実施状況(市町村実施分)(17年度から若狭町分は若狭健康福祉センターで集計)

3種混合(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20
一期 第一回	86.0	83.2	92.1	96.2	95.6	85.6	-	-	-	-	85.7	93.2	90.6	87.5	83.9
二期 第二回	82.6	82.9	89.1	95.4	94.0	84.4	-	-	-	-	76.6	64.1	77.6	94.1	83.9
三期 第三回	76.6	82.5	83.0	94.7	91.2	76.1	-	-	-	-	61.0	76.1	75.3	94.1	81.6
一期追加	93.4	93.4	80.3	85.2	84.1	70.2	-	-	-	-	94.7	75.6	90.5	75.5	81.4

急性灰白髄炎(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20
第一回	77.8	75.8	75.8	78.0	78.6	68.4	-	-	-	-	94.5	85.1	89.5	77.1	69.1
第二回	72.7	74.7	69.9	74.7	75.5	60.5	-	-	-	-	70.7	81.7	91.7	92.0	89.8

風しん(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20
生後12~90	84.5	92.4	84.4	95.5	97.2	-	-	-	-	-	75.8	97.8	-	87.8	93.0
経過措置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	92.6	-	-

麻しん(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20
生後12~90	83.0	95.9	83.7	95.5	97.2	76.9	-	-	-	-	91.4	96.6	100.0	87.8	93.0
生後16~90	100.0	-	-	-	-	91.7	-	-	-	-	68.0	-	-	-	-

敦賀市の15年度受診率269.5%は前回までの未受診者を含む。

平成17年度から生後12から90月のみとなった。

日本脳炎(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20
一期 第一回	61.9	24.1	-	-	-	73.3	-	-	-	-	90.3	-	-	-	5.9
二期 第二回	56.2	4.2	-	-	-	69.9	-	-	-	-	87.1	-	-	-	70.0
一期追加	85.0	21.3	-	-	0.3	63.2	-	-	-	-	-	-	-	-	22.2
二期	87.2	19.2	-	-	0.2	91.7	-	-	-	-	-	5.5	-	-	3.2
三期	71.2	-	-	-	-	96.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-

平成17年度から積極勧奨からはずれた。

インフルエンザ(%)

年度 区分	敦賀市					若狭町(旧三方町地区)					美浜町				
	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20	H16	H17	H18	H19	H20
65歳以上	51.5	55.1	52.8	57.1	59.6	/	/	/	/	/	50.4	54.2	55.2	61.7	63.4
60~64歳	27.0	25.7	24.4	20.9	38.9	/	/	/	/	/	-	-	25.0	-	83.3

感染症予防と蔓延防止のために、市町村が主体となって予防接種を行っている。

予防接種は、平成6年の予防接種法改正で義務接種から勧奨接種となり、接種方法は集団接種から個別接種へと変わった。

平成17年度から旧三方町地区は若狭町として若狭健康福祉センターが集計

3. 精神保健

(1) 精神障害者措置状況(精神保健福祉法)

	根拠条文	通報者	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
申請・通報・届出	法第23条	一般市民	1	2	1		1
	法第24条	警察官	9	6	14	5	5
	法第25条	検察官			1	1	2
	法第25条(2)	保護観察所					0
	法第26条	矯正施設			1		1
	法第26条(2)	精神病院		1			0
	計			10	9	17	6
鑑定不要			8	5	9	2	3
措置			2	2	2	1	3
措置不要				2	6	3	3

(2) 精神保健福祉相談状況

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
訪問 間接 指相 導談	実人員	153	134	94	94	84	
	延人員	629	477	324	330	182	
	新規者の 受付経路	市町					4
		医療機関					1
その他		63	29	21	43	34	
面接 相談 の内 訳	実人員	87	73	48	70	60	
	延人員	社会復帰	372	169	106	121	54
		老人・精神保健	12	6	1		5
		アルコール	2	6	4	4	7
		思春期			3		5
		心の健康づくり	5	1			2
		その他	14	7	5		8
		合計	405	189	119	125	81
訪問 指導 の内 訳	実人員	66	65	69	68	49	
	延人員	社会復帰	213	258	188	201	54
		老人・精神保健	2		8	3	17
		アルコール		29	5	1	8
		思春期					
		心の健康づくり	1				10
		その他	8	1	4		12
		合計	224	288	205	205	101
電話相談延人員		723	712	495	462	581	
普及啓発	延人員	41	29	49	50	69	
	地域交流	209	96			0	

(3) 障害者社会参加総合推進事業

	実施日	内 容
19 年 度	H19. 6. 8	事業名：家族教室開催事業(1) 場 所：二州健康福祉センター 講 演：フリートーク 「語り合い・分かち合い」 講 師：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一氏 参加数：20名
	H19. 9.18	事業名：家族教室開催事業(2) 場 所：二州健康福祉センター 講 演：フリートーク テーマ「語り合い・分かち合い」 講 師：若狭町包括支援センター 山田ミチ子氏 参加数：20名
	H20. 3. 6	事業名：家族教室開催事業(3) 場 所：二州健康福祉センター 講 演：フリートーク 「語り合い・分かち合い」 講 師：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一氏 参加数：10名
	H19.11.10	事業名：普及啓発事業(1) こころのバリアフリー宣言(第1回) 場 所：あいあいプラザ 講 演：「あなたは精神疾患を自分の問題として考えていますか」 講 師：猪原病院 西尾 昌志氏 参加数：44名
	H19.12. 1	事業名：普及啓発事業(2) こころのバリアフリー宣言(第2回) 場 所：二州青松の郷 講 演：「社会の支援が大事、共生の社会を目指して」 講 師：ハウスやわらぎ施設長 中村 幸代氏 参加数：20名
	H20. 2.26	事業名：普及啓発事業(3) 思春期・青年期における精神保健に関する研修会(第1回) 場 所：粟野公民館 講 演：「思春期・青年期に好発する精神症状・問題行動について」 講 師：猪原病院 猪原 久貴氏 参加数：31名
	H20. 3. 5	事業名：普及啓発事業(4) 思春期・青年期における精神保健に関する研修会(第2回) 場 所：粟野公民館 内 容：「子どもの不適応行動への関わり方」 助言者：嶺南病院 岡本 利子氏 参加数：24名

	H20. 3. 6	事業名：普及啓発事業(5) 精神保健福祉関係者研修会（第1回） 場 所：二州健康福祉センター 内 容：“管内のネットワークを考える” 助言者：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一氏 参加数：12名	
	H20. 3.19	事業名：普及啓発事業(6) 精神保健福祉関係者研修会（第2回） 場 所：あいあいプラザ 内 容：「精神医療と個人情報保護法」 講 師：みどり法律事務所 笠原 一浩氏 参加数：23名	
		事業名：普及啓発事業(7) 事例検討企画委員会 11回開催 延べ82名 場 所：二州健康福祉センター 内 容：精神保健福祉関係者で「連携」をテーマにした事例検討・情報交換・研修企画	
	20	H20.10.23	事業名：家族教室開催事業(1) 場 所：二州健康福祉センター 講 演：テーマ「見方を変えて、今とこれからを考えよう！」 講 師：敦賀短期大学 地域総合科学科教授 龍谿 乗峰 氏 参加数：16名
	年	H20.11.27	事業名：家族教室開催事業(2) 場 所：二州健康福祉センター 内 容：家族療法 テーマ「10個の積み木から、家族関係について考える」 講 師：敦賀短期大学 地域総合科学科教授 龍谿 乗峰 氏 参加数：11名
度	H20.12.11	事業名：家族教室開催事業(3) 場 所：二州健康福祉センター 内 容：家族療法 グループワーク・個別相談 講 師：敦賀短期大学 地域総合科学科教授 龍谿 乗峰 氏 参加数：11名	
	H20.12.25	事業名：家族教室開催事業(4) 場 所：二州健康福祉センター 内 容：家族療法 個別相談 講 師：敦賀短期大学 地域総合科学科教授 龍谿 乗峰 氏 参加数：10名	
	H21.3.18	事業名：家族教室開催事業(5) 場 所：二州青松の郷 講 義： 「障害福祉サービスの現状について」 「グループホームについて」 講 師： 敦賀市地域福祉課 障害福祉係長 板谷 桂子 氏 (福) 芦山会 サニーワークホーム所長 松本 壽江子 氏 参加数：21名	

H20.12.7	事業名：普及啓発事業(1) 午前1回、午後1回 (計2回上映) 場 所：あいあいプラザ 内 容：上映会「ふるさとをください」-明日はみんなにくるんだよね！- あなたは精神疾患を自分の問題として考えていますか」 参加数：140名
H21.1.14	事業名：普及啓発事業(2) こころの健康 普及活動講演会 場 所： あいあいプラザ 講 演：「知っておきたいこころの病気・ストレスチェックとその見方」 講 師：福井県精神保健福祉センター 医長 かせ谷 智子 氏 参加数：40名
H20.12.25	事業名：普及啓発事業(3)精神保健福祉関係者研修会(第1回) 場 所：二州健康福祉センター 内 容：事例検討「各機関の連携とケースおよび家族への働きかけについて」 助言者：嶺南病院 医師 金山 秀彦 氏 参加数：13名
H21.2.19	事業名：普及啓発事業(4)精神保健福祉関係者研修会(第2回) 場 所：二州健康福祉センター 内 容：テーマ「こころのパワーアップ よりよいネットワークにつなげるために」 助言者：専門学校ウエルフェア福井 藤田 正一 氏 参加数：10名
	事業名：普及啓発事業(5) 事例検討企画委員会 11回開催 延べ 97名 場 所：二州健康福祉センター 内 容：精神保健福祉関係者で「連携」をテーマにした事例検討・情報交換・研修企画

(4) 入院および通院の精神障害者数

入院患者数 H20年度入院患者...平成21年3月31日現在

年 度	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
管 内	312	334	321	313	272	248	251	256	205
一 次 医 療 圏 別	福井	891	893	872	890	904	926	907	886
	奥越	201	203	201	212	218	220	223	210
	丹南	573	577	576	567	561	534	515	477
	嶺南	483	500	484	482	479	475	483	467
	合計	2,148	2,173	2,133	2,151	2,162	2,155	2,128	2,122

通院患者数 H20年度通院患者...平成21年3月1か月間の実人数

年 度	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
管 内	1,358	1,326	2,103	1,313	2,251	1,685	2,225	1,806	2,200
一 次 医 療 圏 別	福井	4,416	4,771	5,627	4,436	6,585	8,177	8,184	8,700
	奥越	1,177	1,172	1,282	1,174	1,301	1,451	1,545	1,702
	丹南	2,134	2,183	2,388	2,442	2,845	3,052	3,109	3,432
	嶺南	1,956	1,953	2,796	1,930	3,061	2,709	3,223	2,931
	合計	9,683	10,079	12,093	9,982	13,792	15,389	16,061	16,571

管内精神障害者の入院・通院患者数

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
措置入院	2	2	1	1	3
医療保護入院	101	82	101	93	86
任意入院	169	164	148	161	161
その他			1	1	
合計	272	248	251	256	250
通院患者	2,251	1,685	2,225	1,806	2,200

旧三方町地区は平成 17 年度から若狭町として、若狭健康福祉センターで集計

(5) 精神通院医療受給者証交付数

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
交付数	663	721	656	702

(6) 精神障害者保健福祉手帳交付状況

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
1 級	15	20	23	23	26
2 級	124	140	187	222	249
3 級	92	116	96	79	68
合計	231	276	306	324	343

(7) 精神障害者社会適応訓練事業

	平成 19 年度	平成 20 年度
協力事業所数	1	1
利用者数	1	1
内容	清掃業務	清掃業務

4. 特定疾患

(1) 特定疾患医療受給者証所持者数()内は重症認定者

	対象疾患	17年度		18年度		19年度		20年度	
1	ベーチェット病	10	(1)	10	(1)	9	(1)	9	(1)
2	多発性硬化症	9	(3)	11	(4)	11	(4)	11	(3)
3	重症筋無力症	14	(3)	15	(2)	15	(2)	16	(2)
4	全身性エリテマトーデス	36		34	(1)	31	(1)	31	(2)
5	スモン	5	(5)	4	(4)	4	(4)	2	(2)
6	再生不良性貧血	6		4		3		5	
7	サルコイドーシス	15		15		14		11	
8	筋萎縮性側索硬化症	1	(1)	5	(1)	4	(2)	3	(1)
9	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	35		36		34		37	
10	特発性血小板減少性紫斑病	18		17		15		17	
11	結節性動脈周囲炎	1		2		2		2	
12	潰瘍性大腸炎	64		73		79		84	
13	大動脈炎症候群	10	(1)	10	(1)	9	(1)	9	
14	ビュルガー病	9		9		8		8	(1)
15	天疱瘡	2		2		3		3	
16	脊髄小脳変性症	11	(4)	13	(4)	15	(5)	16	(5)
17	クローン病	12		13		12		17	
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎								
19	悪性関節リウマチ	2	(2)	2	(2)	2	(2)	2	(1)
20	パーキンソン病関連疾患	40	(7)	44	(9)	56	(14)	56	(13)
21	アミロイドーシス	3		3		1		1	
22	後縦靭帯骨化症	23	(3)	27	(5)	30	(5)	31	(4)
23	ハンチントン病								
24	モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	11		8	11	10		11	(2)
25	ウェゲナー肉芽腫症					1		1	
26	特発性拡張型(うっ血性)心筋症	10	(2)	10	(2)	10	(2)	13	(2)
27	多系統萎縮症	7	(5)	7	(5)	7		5	(2)
28	表皮水泡症								
29	膿疱性乾癬	1		1		1		2	
30	広範脊柱管狭窄症	2	(1)	2	(1)	2	(1)	4	(1)
31	原発性胆汁性肝硬変	5		8		10		11	
32	重症急性膵炎	1	(1)	3	(3)	5	(5)	2	(2)
33	特発性大腿骨頭壊死症	8		6		11	(1)	17	
34	混合性結合組織病	6		6		6		6	
35	原発性免疫不全症候群								
36	特発性間質性肺炎	11		11		12		12	
37	網膜色素変性症	17	(5)	17	(5)	16	(5)	16	(4)
38	プリオン病							1	(1)
39	原発性肺高血圧症	4		5		4		4	
40	神経線維腫症	2							
41	亜急性硬化性全脳炎								
42	バット・キアリ症候群								
43	特発性慢性肺血栓塞栓症	2		3	(2)	3		4	
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)								
45	副腎白質ジストロフィー								
	合 計	413	(44)	436	(50)	455	(55)	486	(51)

(2) 特定疾患相談事業

特定疾患相談会開催状況

	開催日	内 容
19 年 度	H19. 7.27	内 容：講義「後縦靭帯骨化症の症状と治療について」、質疑応答、交流会 対象者：脊椎疾患患者・家族 参加者： 22名
	H19. 8.28	内 容：講義「膠原病とステロイド～その光と影～」、質疑応答、体脂肪等測定 対象者：膠原病患者・家族 参加者： 65名
	H19. 9.29	内 容：いきいき講演会「ユーモアエクササイズで心は元気!!」、ピアカウンセリング 対象者：特定疾患患者 参加者： 48名
	H20. 3. 5	内 容：音楽療法「いきいきレクレーション」、交流会 対象者：膠原病患者・家族・神経難病患者・家族 参加者： 31名
20 年 度	H20.4.6	内 容：講演「関節リウマチ治療の最前線」、質疑応答、自助具展、写真パネル展 対象：リウマチ・膠原病患者、家族 参加者： 72名
	H20.7.25	内 容：講義「後縦靭帯骨化症をよく知るために～ガイドブックのやさしい解説～」交流会 対象者：後縦靭帯骨化症・脊柱管狭窄症患者・家族 参加者： 26名
	H120.8.26	内 容：講義「膠原病の検査～疑われた時・経過をみる時～」、質疑応答、体脂肪・内臓脂肪測定 対象者：膠原病患者・家族 参加者： 37名
	H20.9.19	内 容：いきいき講演会「住み慣れた地域で心豊かに療養生活を送るために」、交流会、ピアカウンセリング 対象者：難病患者・家族 参加者： 31名
	H21.3.11	内 容：運動療法「いきいきレクレーション」、交流会 対象者：難病患者・家族 参加者： 34名

患者会支援状況

	会の名称	活 動 内 容
19 年 度	敦賀膠原病友の会	対象会員数：46人 開催回数：11回 延参加者数：404人 内 容：会報の発行（年2回）、総会（1回）、交流会（8回）、講演会（2回）、役員会、ピアカウンセリング
20 年 度	敦賀膠原病友の会	対象会員数：51人 開催回数：11回 延参加者数：305人 内 容：会報の発行（年2回）、総会（1回）、交流会（8回）、役員会 ピアカウンセリング

在宅難病患者家庭訪問指導事業および面接状況

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
総 数 (延 人 員)		1,971	2,334	2,384	2,954	2,840
相 談	実人員	485	521	531	534	555
	延人員	1,216	1,531	1,540	2,112	2,030
訪問指導	実人員	67	48	41	54	31
	延人員	147	113	74	108	78
電話相談	延人員	608	690	770	734	732

難病地域ケアシステム検討会議

	開催日	内 容
19 年 度	H19. 6.19	テ ー マ：医療と介護の連携について「連携シート（１）」入退院時の医療と介護の連携 出 席 者：医療機関看護師、施設職員、居宅支援専門員等 参 加 者：５０名
	H19.11.19	テ ー マ：医療と介護の連携について「リハビリスタッフ会議（１）」地域におけるリハビリ リハビリの効果的連携を考える ～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 出 席 者：医療機関、施設、事業所等のリハビリスタッフ、地域包括支援センター職員 参 加 者：２３名
	H20. 1.29	テ ー マ：医療と介護の連携について「リハビリスタッフ会議（２）」地域におけるリハビリ リハビリの効果的連携を考える ～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 講 義：「医療と介護の連携におけるリハビリテーション」 講 師：黒部市民病院 リハビリテーション科 主幹 島倉 聡氏 出 席 者：医療機関、施設、事業所等のリハビリスタッフ、地域包括支援センター職員 参 加 者：２７名
	H20. 3.19	テ ー マ：医療と介護の連携について「連携シート（２）」入退院時の医療と介護の連携 出 席 者：医療機関看護師、施設職員、居宅支援専門員等 参 加 者：２９名
20 年 度	H20.5.21	テ ー マ：医療と介護連携について「リハビリスタッフ会議（１）」地域におけるリハビリ の効果的連携を考える～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 出 席 者：理学・作業・言語療法士・保健師等 参 加 者：２３名
	H20.6.5	テ ー マ：医療と介護連携について「リハビリスタッフ会議（２）」地域におけるリハビリ の効果的連携を考える～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 出 席 者：理学・作業・言語療法士、保健師 参 加 者：１３名
	H20. 9.3	テ ー マ：ケース検討～継続して在宅で支えていけるか～ 出 席 者：居宅介護事業所職員・市役所職員・難病支援センター等 参 加 者：９名
	H21.1.28	テ ー マ：医療と介護連携について「リハビリスタッフ会議（３）」地域におけるリハビリ の効果的連携を考える～医療と介護のリハビリ連携を推進するために～ 出 席 者：作業・理学・言語療法士、保健師等 参 加 者：１８名
	H21.3.16	テ ー マ：地域連携に関する研修会「在宅への退院調整支援事例から地域連携の現状を知る」 出 席 者：医療関係者・事業所職員・行政関係者等 参 加 者：９８名

5. 栄養指導

(1) 栄養士配置

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
総 数	敦賀市	3	3	1	1	1
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	1	1
管理栄養士数	敦賀市	2	3	1	1	1
	若狭町	1	1	1	1	1
	美浜町	1	1	1	1	1
栄 養 士 数	敦賀市	1				
	若狭町					
	美浜町					

(2) 栄養改善事業

健康増進指導事業

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
食生活栄養管理指導事業	回数	3	2	2	2	2
	人数	76	58	49	63	40
健康運動普及事業	回数	2	4	2	2	2
	人数	99	59	49	61	19

(3) メタボリック対策推進事業

生活習慣病対策会議

テーマ「新しいメタボ該当者を作らないためのポピュレーションアプローチについて」

開催日		検討内容および結果
20 年 度	H20. 9. 12	場所：若狭町パレオ若狭 内容：県民の健康づくりの現状とメタボリックシンドローム該当者の状況 メタボリック対策推進事業実施状況 地域と職域で行うべき健康対策（優先すべき対象者について）
	H20. 12. 10	場所：若狭町パレオ若狭 内容：優先すべき対象者の確認 働き盛り世代へのアンケート結果 地域と職域で行うべき具体的な健康対策について

福井県版食事バランスガイド普及啓発について

開催日		会 議・研 修 会 名
20 年 度	H20. 9. 12	開催場所：若狭町三方公民館 乳幼児期、学童期における食生活・栄養管理研修会 参加者数：25 名
	H20. 9. 3	開催場所：若狭町パレオ若狭 病院および社会福祉施設等における食生活・栄養管理研修会 参加者数：15 名

	H20. 9.12	開催場所：若狭町パレオ若狭 嶺南地区行政栄養士業務連絡会 参加者数：5名
	H20. 9.12	開催場所：若狭町パレオ若狭 第1回嶺南地区生活習慣病対策会議 参加者数：12名
	H20. 2	膠原病友の会 会報に掲載 参加者数：380部
	H20. 3.31	開催場所：味処 ふたば 働き盛り期のページのみ、おしながきに掲載

ショッピングセンター等での食生活改善コーナーの設置について

	開催日	実施内容
20 年 度	H20. 8. 5	開催場所：ポー・トン（敦賀市） 食品衛生週間イベントと共同開催 内 容：食生活相談コーナーの設置 食事バランスガイドの展示 参加者数：20名
	H20.11. 9	開催場所：美浜町総合体育館 はあとびあまつりと共同開催 内 容：食生活相談コーナーの設置 福井県版食事バランスガイドポスター掲示 メタボリックシンドロームや食事に関するパンフレットの配布 参加者数：100名

中食・外食業者に対するヘルシーメニュー支援について

	業者名	実施コース	内容(メニュー内容)
20 年 度	味処 ふたば	バランスメニューの提供コース	バランスメニュー1献立 (日替わりランチ)
	天ぷら・惣菜の 岡崎	ヘルシーメニューの提供コース	野菜たっぷりメニュー2品 緑黄色野菜たっぷりメニュー4品

私立幼稚園等における幼児期からのよい食習慣定着支援について

	開催日	施設名	実施内容
20 年 度	H20.10. 9	早翠幼稚園	内 容：3つのたべものパワーのお話を紙芝居と 寸劇およびクイズで説明 おやつを試食 参加者数：親 0名、子 25名
	H20.10.23	第2早翠幼稚園	内 容：3つのたべものパワーのお話を紙芝居と 寸劇およびクイズで説明 おやつを試食 参加者数：親 0名、子 25名

H20.10.28	早翠幼稚園	内 容：おたよりおよびランチョンマットを配布し、 親子で話し合う 参加者：親 26名、子 26名
H20.10.28	第2早翠幼稚園	内 容：おたよりおよびランチョンマットを配布し、 親子で話し合う 参加者数：親 26名、子 26名

子育て支援センター等での出前食育健康講座について

	開催日	施設名	実 施 内 容
20 年 度	H20. 6.30	おやこきらりん 広場	内 容：離乳食を含めたバランスのとれた食生活の話 管理栄養士 中川栄子氏 おやつの試食と食生活相談 参加者数：親 22名、子 22名
	H20. 7.12	松原児童館	内 容：むかしのおやつを中心としたバランスのとれた 食生活の話 管理栄養士 柴田俊子氏 おやつの試食と食生活相談 参加者数：親 12名、子 17名
	H20. 8. 6	黒河児童クラブ (開催場所： 粟野公民館)	内 容：バランスのとれた食事の話と調理実習 管理栄養士 柴田俊子氏 参加者数：親 7名、子 34名
	H20. 8.29	三方保健センター	内 容：アレルギーを持つ子供のための食事の話と調理実習 管理栄養士 武田恵子氏 参加者数：親 8名、子 9名
	H20.10. 1	三方保健センター	内 容：バランスのとれた食生活についての話 管理栄養士 森下五十鈴氏 おやつの試食と食生活相談 参加者数：親 26名、子 28名
	H20.11. 5	美浜町子育て支援 センター	内 容：バランスのとれた食生活についての話 管理栄養士 森下五十鈴氏 おやつの試食と食生活相談 参加者数：親 17名、子 21名
	H20.12.26	黒河児童クラブ (開催場所： 粟野公民館)	内 容：むかしのおやつを中心としたバランスのとれた 食生活の話 管理栄養士 柴田俊子氏 おやつの試食と食生活相談 参加者：親 6名、子 30名
	H21. 1.30	松原児童館	内 容：バランスのとれた食生活についての話 管理栄養士 柴田俊子氏 おやつの試食と食生活相談 参加者数：親 8名、子 10名

「ふくいのためから運動」普及啓発について

	開催日	開催場所	会議・研修会名
20 年 度	H20. 5.15	源与門	美方食品衛生協会総会 参加者数：25名
	H20. 5.22	敦賀観光ホテル	敦賀食品衛生協会 参加者数：35名
	H20. 8.12	三方公民館	乳幼児期・学童期における食生活・栄養管理研修会 参加者数：25名
	H20. 9. 3	パレア若狭	病院・社会福祉施設における食生活・栄養管理研修会 参加者数：15名
	H20. 9.12	パレア若狭	嶺南地区行政栄養士業務連絡会 参加者数：5名
	H20. 9.12	パレア若狭	第1回嶺南地区生活習慣病対策会議 参加者数：12名
	H21. 3.27	二州健康福祉センター	ヘルシー敦賀100人会総会 参加者：39名

(4) 特定給食施設指導

給食施設栄養士配置状況

平成20年度

施設	栄養士数	管理栄養士のみいる施設		栄養士・管理栄養士どちらもある施設			栄養士のみいる施設		無配置施設
		施設数	管理栄養士	施設数	管理栄養士	栄養士	施設数	栄養士	
特定給食施設	学校	4	4	2	3	3	4	4	5
	病院	1	4	5	12	11			
	介護老人保健施設			3	5	7			
	老人福祉施設	1	1	3	4	3			
	児童福祉施設	1	1				7	7	4
	社会福祉施設						1	1	
	事業所			2	3	10	5	6	3
	合計	7	10	15	27	34	17	18	12
その他の施設	学校						1	1	4
	病院						1	1	
	介護老人保健施設			1	1	1			
	老人福祉施設	1	2	1	3	1	1	1	
	児童福祉施設	1	1						21
	社会福祉施設						3	4	1
	事業所								
	合計	2	3	2	4	2	6	7	26

委託側を含む

特定給食施設届出状況

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
開 始 届	1	1	3	3	5
休止（廃止）届	1	1	4	1	0
届出事項変更届	5	7		3	13

特定給食施設指導状況

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
特定給食施設	個 別 指 導	28	30	35	36	32	
	集団指導	回数	3	2	2	4	2
	(研修会)	延人数	63	36	49	49	36
その他給食施設	個 別 指 導	30	44	40	40	27	
	集団指導	回数	(3)	(2)	(2)	(4)	(2)
	(研修会)	延人数	14	18	(49)	3	(36)

() は特定・その他給食施設合同で実施

(5) 「健康づくり応援の店」登録数

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
健康づくり応援の店 新規登録		2	1	3	16
健康づくり応援の店 登録数	25	24	24	27	42

(6) 栄養成分表示および健康保持増進に関する虚偽誇大広告表示等相談

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
相 談 件 数		3	4	4	3

(7) 栄養士免許・管理栄養士免許申請状況

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
栄 養 士	免 許	6	6	17	5	3
	訂正・書換	2	5	4	3	4
	免許再交付					1
管理栄養士	免 許	1	4	2	2	4
	訂正・書換	1	2	3	1	4

(8) 食生活改善推進員活動

		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
市 町 推 進 員 数		189	171	186	186	182	
手 帳 使 用 者 数		172	158	176	178	182	
活 動 方 法	対 話 訪 問	回 数	4,096	2,792	4,424	3,602	4,932
		人 数	10,711	8,185	14,593	15,084	13,312
	集 団	回 数	714	1,226	1,095	8,064	754
		人 数	7,532	7,810	12,132		8,804
	そ の 他	回 数	3,333	971			
		人 数	8,215	3,705			
合 計	回 数	8,143	4,989	5,519	4,393	5,686	
	人 数	26,458	19,700	26,725	23,148	22,116	
自 己 学 習 会		876	644	1,237	1,361	1,305	

(9) 食生活改善推進員項目別活動状況

			平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
総数			8,143	4,018	5,519	4,393	5,686
			26,458	15,955	26,725	23,148	22,116
活動項目	ヘルシーサポーター 21 事業	回数	39	84	196	131	236
		人数	220	228	4,527	3,355	3,159
	生活習慣病予防	回数	855	857	1,823	2,328	2,539
		人数	2,720	3,560	8,155	9,853	6,992
	母と子の健康 貧血予防	回数	352	340	1,136	650	875
		人数	1,112	1,105	2,455	2,389	2,158
	高齢者の健康・食事	回数	1,551	1,169	2,364	1,284	2,036
		人数	7,183	3,780	11,588	7,551	9,807
	福祉活動	回数	2,013	597			
		人数	7,008	3,617			
	その他	回数	3,333	971			
		人数	8,215	3,705			

6 . 成人・老人保健

(1) 喫煙対策

	事業名等	内容等
19 年 度	喫煙キャンペーン	期 間：5月 場 所：事業所10ヵ所 内 容：啓発物品 600個配布
	大学・専門学校等への出前講習会	日 時：平成19年10月19日 場 所：敦賀市立看護専門学校 講 師：二州健康福祉センター 健康増進課長 宮下裕文氏 参加者：33名
20 年 度	喫煙キャンペーン	期 間：5月 場 所：JR敦賀駅 内 容：啓発物品 600個配布
	大学・専門学校等への出前講習会	日 時：平成20年12月10日 場 所：敦賀短期大学 教室 講 師：禁煙友愛会 土田 雅道氏 井上 一成氏 杉谷 幸治氏 参加者：70名
	未成年者喫煙防止対策事業	期 間：平成20年4月～平成21年3月 未成年者喫煙防止対策委員会 年2回 未成年者喫煙防止対策ワーキング委員会 8回(内2回合同委員会) 小中高校の児童生徒およびその保護者を対象に実態調査 回答数 小中高生1694名 保護者1575名 二州地区におけるタバコに関するアンケート結果報告 (ダイジェスト版) 喫煙防止教育教材、作成および配布 (ポスター、ポスターシアター、 実践提示例リーフレット)

(2) 元気長生きがん予防推進事業

がん検診受診者拡大事業の補助金

敦賀市	213,596円
美浜町	51,037円
わかさ東商工会	166,477円

働き盛り女性・男性検診大作戦

< 出前検診 >

	開催日	開催場所	乳がん検診	大腸がん検診
20 年 度	H21. 2.19	ハーツつるが	29名	25名
	H21. 2.20		22名	15名

< がん検診推進医 >

市橋 匠	市立敦賀病院
石田 誠	国立病院機構福井病院
関根 健史	関根クリニック
田中 耕二	とむらクリニック

< 職域対象者受入れ検討会 >

	開催日	内 容
20 年 度	H20. 9.18	場 所：美浜町保健福祉センター 内 容：新しい検診制度とがん検診について 美浜町の現状について 今年の受診者を増やすための方策について
	H20. 9.26	場 所：敦賀市健康管理センター 内 容：新しい検診制度とがん検診について 敦賀市の現状について 今年の受診者を増やすための方策について
	H20.12. 2	場 所：二州健康福祉センター 内 容：今年度の各市町の取り組み状況とその成果について 次年度に向けての方策

7. 母子保健

(1) 母子衛生統計(管内)(敦賀市+美浜町+若狭町)

		平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
出 生	人 数	785	818	866	872	883
	人口千人対	8.8	8.5	9.0	9.1	9.4
低体重児出生	人 数	61	55	87	78	91
	対出生数	7.8	7.6	10.0	8.9	10.3
乳児死亡	人 数	4	2	1	6	3
	出生千人対	5.1	2.3	1.2	6.9	3.4
新生児死亡	人 数	3	2	0	1	3
	出生千人対	3.8	2.3	0	1.1	3.4
周産期死亡	人 数	6	2	2	5	7
	出生千人対	7.6	2.3	0.2	5.7	7.9
死 産	人 数	13	19	15	15	23
	出産千人対	16.6	23.2	17.0	16.9	25.4
	自 然	8	8	7	9	11
	人 工	5	11	8	6	12

母子衛生統計(福井県)

		平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
出 生	人 数	7,284	7,148	7,324	7,191	7,139
	人口千人対	8.9	8.7	9.1	8.8	8.9
低体重児出生	人 数	632	571	631	637	665
	対出生数	8.7	8.0	8.6	8.9	9.3
乳児死亡	人 数	24	20	17	22	18
	出生千人対	3.3	2.8	2.3	3.1	2.5
新生児死亡	人 数	15	9	8	8	13
	出生千人対	2.1	1.3	1.1	1.1	1.8
周産期死亡	人 数	36	29	31	30	32
	出生千人対	4.9	4.1	0.4	4.1	4.5
死 産	人 数	204	191	181	178	180
	出産千人対	28.0	26.7	24.1	24.2	24.6
	自 然	98	89	68	87	73
	人 工	106	102	113	91	107

母子衛生統計（全国）

		平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
出 生	人 数	1,110,721	1,062,530	10,927,764	1,089,745	1,091,156
	人口千人対	8.8	8.3	8.7	8.6	8.7
低体重児出生	人 数	104,832	101,272			
	対出生数	9.4	9.5			
乳 児 死 亡	人 数	3,122	2,958	2,684	2,828	2,798
	出生千人対	2.8	2.8	2.6	2.6	2.6
新生児死亡	人 数	1,622	1,091	1,444	1,433	1,331
	出生千人対	1.5	1.0	1.3	1.3	1.2
周産期死亡	人 数	5,541	5,149	5,100	4,903	4,720
	出生千人対	5.0	4.8	0.5	4.5	4.3
死 産	人 数	34,365	31,818	30,911	29,323	28,177
	出産千人対	30.0	29.9	27.5	26.2	25.2
	自 然	14,288	13,502	13,434	13,117	12,625
	人 工	20,077	18,316	17,484	16,206	15,552

（ 2 ）人工妊娠中絶届出状況

		平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	
総	数	186	130	126	164	150	
内	20 歳 未 満	人数	16	11	15	9	14
		%	8.6	8.5	9.1	7.1	9.3
	20～29 歳未満	人数	87	59	60	51	56
		%	46.8	45.4	36.6	40.5	37.3
	30～39 歳未満	人数	65	50	79	61	66
		%	34.9	38.5	48.2	48.4	44
40 歳 以 上	人数	18	10	10	5	14	
	%	9.7	7.7	6.1	4.0	9.3	
未 記 入	人数						
	%						

（ 3 ）先天性代謝異常症等検査事業

	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
要精密検査者数	3	1	2	0	1
患 者 数	1				1

(4) 医療給付

養育医療(出生時体重別)

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
総 数		14	14	21	21	17
内 訳	1,000g以下	2	1	3	6	4
	1,001g~1,500g	2	1	6	1	6
	1,501g~1,800g	2	5	5	6	2
	1,801g~2,000g	4		3	3	
	2,001g~2,300g	1	3	3	1	1
	2,301g~2,500g		2			
	2,501g以上	3	2	1	4	4

自立支援医療(育成医療)

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
総 数		33	35	42	32	35
内 訳	肢体不自由	5	5	5	4	7
	視覚障害	7	3	7	5	5
	聴覚・平衡機能障害			1	4	
	音声・言語障害	3	10	8	6	9
	心臓障害	10	8	17	8	10
	腎臓					
	その他内臓障害	8	9	4	5	4

小児慢性特定疾患治療研究事業

		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成20年度	
		数	新規	数	新規	数	新規	数	新規	数	新規
総 数		69	18	63	16	66	11	77	17	82	9
内 訳	悪性新生物	15	2	11	3	12	2	11	2	11	2
	慢性腎疾患	1	1	3	2	5	2	4		5	1
	慢性呼吸器疾患					1	1	1		1	
	慢性心疾患	6	3	9	7	10	3	12	3	15	2
	内分泌疾患	30	4	21		20	2	31	11	32	2
	膠原病	2	1	1	1	2	1	2		2	
	糖尿病	3	3	4		3		4	1	3	
	先天性代謝異常	6	4	5		5		5		5	
	血友病等血液疾患	6		7	2	6		6		5	
	神経・筋疾患									2	2
	慢性消化器疾患			2	1	2		1		1	

(5) 特定不妊治療費助成事業(人)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
管内	10	22	39	62
福井県	157	195	396	739

特定不妊治療費助成事業（件数）

		回 数	平成 20 年度
管 内	1 回目		58
	2 回目		36
	3 回目		24
福 井 県	1 回目		428
	2 回目		254
	3 回目		134

（ 6 ） 育児不安解消サポート事業（ママ・パパぼけっと）

・実 施 日：毎月第4月曜日（午後）

・ス タ ッ フ：精神科医、臨床心理士、保健師、家庭相談員

		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
保護者	実人数	10	14	12	5
	延人数	15	64	13	18
子ども	実人数	3	15	10	5
	延人数	5	63	10	16

（ 7 ） 訪問指導・相談

			平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
訪 問 指 導	未熟児	実人数	35	29	38	25	18
		延人数	42	42	54	38	23
	乳幼児	実人数	7	9	12	17	5
		延人数	9	10	13	24	11
	産 婦	実人数	34	25	34	31	18
		延人数	46	36	46	44	24
	その他	実人数	4	11	2	1	11
		延人数	5	12	2	1	16
電 話 相 談			106	185	171	196	98

（ 8 ） 関係機関との会議等（療育支援会議）

年 度	開催日	協 議 内 容
平成 17 年度	H17. 7.28	・二州地域における障害児の診療リハビリテーション（地域療育拠点設置事業）について ・二州地域における療育支援体制と今後の関係機関の連携について
	H18. 3. 9	・二州地域における障害児の診療リハビリテーション（地域療育拠点設置事業）の現状と課題について ・市町での経過観察児の状況について ・二州地域における地域療育拠点設置事業の効果的な運用について（集団療育の場の検討、他）
平成 18 年度	H19. 3. 9	・二州地域における療育の現状と課題および新たな動きについて
平成 19 年度	H20. 3.11	・二州地域における療育の現状と課題について